

2021年7月30日

本部組織の変更と『DX 戦略』について ～DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進する組織へ～ 戦略企画部内に『デジタル企画グループ』を新設、DX 戦略を策定



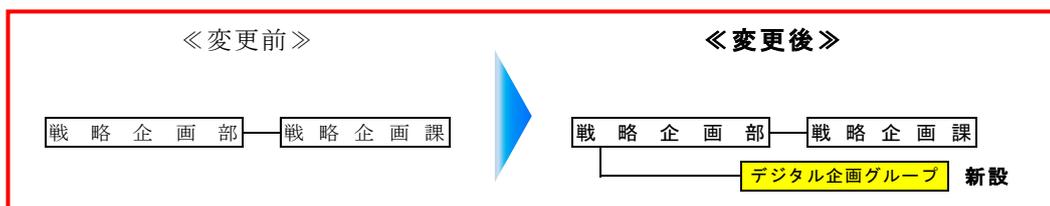
京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、テクノロジーの進歩に伴い社会全体でデジタル化が急速に進展し、顧客ニーズや競争環境の変化を踏まえた新たな戦略・ビジネスモデルの構築が喫緊の課題になるなか、組織全体のデジタル化を統括管理するとともに DX 推進による競争力の維持・強化を図るべく、今般、「DX 戦略」を策定し、デジタル戦略に特化した組織を新設しますので、お知らせします。

1. 本部組織の変更内容

戦略企画部内に『デジタル企画グループ』を新設します。

（役割）

デジタル化に特化した組織横断的な戦略の研究・立案、金庫業務におけるデジタル・トランスフォーメーションの推進および統括管理。



2. 変更日

2021年8月1日（日）

添付の新組織図をご参照ください。

 が変更箇所です。

3. 「DX戦略」の策定

『地域で一番、お客さまと“広く、深く”つながる金融機関へ』をDX-Visionとして掲げて、4つの重点戦略からなるDX戦略を策定いたしました。【概念図を添付】

2021年4月からBPR戦略として生産性革命計画～Biz.Revoプロジェクト～を始動しています。理事長をプロジェクト統括責任者とするBiz.Revoプロジェクトチームと新設の「デジタル企画グループ」が中心となり、「DX戦略」に基づいて業務効率化やお客さま体験と営業活動の高度化などDX（デジタル・トランスフォーメーション）への挑戦を進めてまいります。

すべてのステークホルダーの明日を笑顔に

地域で一番、お客さまと“広く、深く”つながる金融機関へ
～劇的な生産性向上による“経営資源の再配分”と情報活用の高度化による“提案力強化”～

社会 -Society-

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響
- ・ テクノロジーの進歩と生産性向上の加速 (AI・ブロックチェーン・IoT・5Gなど)

お客さま -Customer-

- ・ デジタルネイティブ世代の台頭
- ・ “モノ”消費から“コト”消費へ

競合 -Competitor-

- ・ Fintech・デジタルバンクの台頭
- ・ 「稼ぐ力」の低迷によるコスト構造改革と収益源の多角化

重点戦略

デジタル活用による劇的な業務効率化



生産性向上

KPI①：営業店“事務要員”の削減

取引・契約手続きにおけるUXの高度化
～ユーザー視点でUI・UXの再構築～



デジタルチャネル

KPI②：デジタルチャネル取引割合の拡大

Human Resources



データ・情報



データ利活用による対面営業の高度化
～“データドリブン”マーケティングの実践～



対面チャネル

基幹システムのオープン化による開発の柔軟性向上



勘定系システム

組織文化のトランスフォーメーション

デジタルカルチャーの醸成・強化

挑戦・変革を奨励する組織風土の醸成

DX専門組織の整備と“DX人材”の育成

大学等外部機関との連携(オープンイノベーション)

